

公益社団法人 日本設計工学会

2021 年度通常総会資料

日時:2021 年5月 21 日(金)

Web (Zoom) によるオンライン会議

目 次

I	2021 年度通常総会・贈呈式次第	(1)
II	2020 年度事業報告	(2)
III	2020 年度収支計算書並びに内訳表	(10)
IV	2020 年度正味財産増減計算書	(12)
V	2020 年度貸借対照表	(13)
VI	2020 年度財産目録	(14)
VII	監査報告書	(15)
VIII	定款改定	(16)
IX	2021 年・2022 年度理事・監事	(19)
X	2021 年度事業計画書	(20)
XI	2021 年度収支予算書並びに内訳表	(21)

I 2021 年度通常総会・贈呈式次第

1. 通常総会次第

- (1) 総会成立宣言
- (2) 会長挨拶
- (3) 議長選任の件
- (4) 議事録署名人選任の件
- (5) 議事
 - 一号議案
2020 年度事業報告
 - 二号議案
2020 年度決算報告並びに監査報告
 - 三号議案
定款改定の件
 - 四号議案
名誉会員推薦の件
 - 五号議案
2021 年・2022 年度役員選出の件
- (6) 報告
 - i 2021 年度事業計画
 - ii 2021 年度収支予算計画
 - iii その他

2. 表彰・贈呈報告

- (1) 名誉会員の証贈呈
- (2) 論文賞・奨励賞・MIR 賞
- (3) 武藤栄次賞優秀設計賞
- (4) 功労賞
- (5) 貢献賞

Ⅱ 2020年度事業報告

1. 会員異動

	2021年3月31日現在	2020年3月31日現在	増減
名誉会員	34名	35名	-1
正会員	802名	830名	-28
学生会員	287名	310名	-23
賛助会員	30名	33名	-3
会員総数	1153名	1208名	-55
賛助企業	12社	13社	-1
購読企業	27社	31社	-4

2. 2020年度通常総会・支部長理事合同会議

2.1 通常総会

2020年5月23日(土) Web 会議システム(Zoom)で開催

2.2 支部長・理事合同会議

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

3. 研究調査事業

3.1 分科会活動

A種分科会「製図規則検討分科会」

主査: 平野重雄氏(東京都市大学名誉教授) 期間: 2020年10月～2022年9月

A種分科会「デザイン科学に関する研究調査分科会」

主査: 松岡由幸氏(慶應義塾大学) 期間: 2020年10月～2021年9月

3.2 設計フォーラム

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

3.3 設計オープンセミナー

3.3.1 第32回設計オープンセミナー

2020年5月18日(月) Web 会議システム(Zoom)で開催

題目: 「学ぶ情熱を、支える情熱: STEM 授業のアクティブラーニング」

副題: 「理工系学生と企業技術者の学びを効果的に支援する取り組みの紹介」

講師: 遠山聡一氏(サイバネットシステム株式会社)

3.3.2 第33回設計オープンセミナー

2020年12月11日(金) Web 会議システム(Zoom)で開催

題目: 「設計から製造までを支えるものづくりのグローバル並びに国内最新情報のご紹介」

講演者: オートデスク株式会社テクノロジーセンター[カナダトロント] Matthew Spremulli 氏

講演者: オートデスク株式会社テクノロジーセンター[米国サンフランシスコ] Sunny Sahota 氏

講演者:Generative Design 日本国内の学生ユーザー 呉工業高等専門学校専攻科機械系 元木大河氏

講演者:Generative Design 日本国内の学生ユーザー 日本大学理工学部精密機械工学科 春田隆佑氏

4. 集会事業

4.1 2020年度春季大会研究発表講演会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

4.2 2020年度秋季大会研究発表講演会

2020年10月2日(金)・3日(土) Web 会議システム(Zoom)で開催

講演件数:86件

参加登録者:132名(正会員59名, 非会員2名, 学生会員14名, 学生非会員53名, 広告展示企業4名)

4.3 2020年度秋季大会研究発表講演会優秀発表賞・学生優秀発表賞

4.3.1 優秀発表賞 3件

(1)堀田智哉氏(関東学院大学)

講演:「転動体に Ni-P-PTFE めっきを付与した転がり軸受の耐久性評価」

(2)宮地優悟氏(ハッピー・サイエンス・ユニバーシティ)

講演:「CNC 三軸制御プラズマ加工機の設計・製作(第1報:PBL 教育としての取り組み事例の紹介)」

(3)戸水晴夫氏(SDI Japan)

講演:「設計業務への多基準意思決定手法の適用(TOPSIS 法の実用的な使用法とスプレッドシートの作成)」

4.3.2 学生優秀発表賞 3件

(1)菅 雅史君(日本大学・院)

講演:「ドローンの飛行特性に関する研究(安定解析の試み)」

指導教員賞:吉田洋明氏(日本大学)

(2)岡野晃大君(慶應義塾大学・院)

講演:「曲面形状における美的好みのモデリング」

指導教員賞:加藤健郎氏(慶應義塾大学)

(3)福嶋拓己君(高知工科大学・院)

講演:「壁面付着油膜の超音波膜厚測定」

指導教員賞:竹内彰敏氏(高知工科大学)

4.5 講習会・見学会

4.5.1 設計コンテスト Web 会議システム(Zoom)で開催

設計課題:モールド部品をターゲットとした量産部品設計の現状把握と幾何公差を基本とする実務設計を経験

参加:7チーム14名

優勝:長野工業高等専門学校 日臺・岡田チーム 準優勝:長野工業高等専門学校 岡本・福田チーム

優秀設計賞:関東学院大学 沼田・鬼頭チーム 優秀発表賞:富山県立大学 横井・森チーム

4.5.2 見学会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

5. 支部活動

5.1 北海道支部

5.1.1 支部総会

2021年3月24日(水)

Web 会議システム(Zoom)で開催

5. 1. 2 商議員会

2021年3月24日(水) Web 会議システム(Zoom)で開催

5. 1. 3 幹事会

(1) 2020年5月25日(月) Web 会議システム(Zoom)で開催

(2) 2020年12月25日(金) Web 会議システム(Zoom)で開催

5. 1. 4 事業報告

(1) 研究発表講演会

2020年12月25日(金) Web 会議システム(Zoom)で開催 発表件数9件

(2) 特別講演会(1件)

2020年12月25日(金) Web 会議システム(Zoom)で開催 参加者20名

講演:「北海道職業能力開発総合大学校におけるエコ・モビリティ車両の開発」

講師:北海道職業能力開発総合大学校 教授 印南信男氏

(3) 見学会(札幌地区) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(4) 支部業務執行委員会 Web 会議システム(Zoom)で8回開催

(5) 支部監査

2021年3月10日(水) 北海道科学大学 HIT ブラザ2階会議室及び Web 会議システム(Zoom)

5. 1. 5 会員動向

・支部会員数 名誉会員:3名, 正会員:36名, 学生員:13名 合計:52名

・支部賛助会員:4社

5. 2 東北支部

5. 2. 1 支部総会

2020年5月28日(木) Web 会議システム(Zoom)で開催
出席者:35名(委任状含む)

5. 2. 2 商議員会

2020年5月28日(木) Web 会議システム(Zoom)で開催
出席者:23名(委任状含む)

5. 2. 3 幹事会

2020年5月28日(木) Web 会議システム(Zoom)で開催
出席者:8名

5. 2. 4 事業報告

(1) 学会誌特集号第56巻2号『コロナ禍での教育界・産業界での取り組み』を担当

・解説「機械設計教育における効率的な遠隔授業方法の検討」伊藤一也氏(一関工業高等専門学校)

・解説「遠隔による小・中学生向け 3D-CAD・3D プリンタ教室の取り組み」鈴木圭一氏(Hollow Cubu 代表)

・解説「医歯工連携による COVID-19 感染防止用フェイスシールド(DATE Shield)の制作」中瀬博之氏(東北大学大学院工学研究科)他

・解説「段ボール素材によるコロナ禍における感染防止製品の可能性」神田雅彦氏(神田産業株式会社)他

・解説「コロナウイルス感染拡大の中での新規商品開発設計」鈴木雅彦氏(株式会社東北ウエノ)

(2) 研究発表講演会及び付帯事業 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(3) 共催・後援事業 5件

- ・いわてものづくりイノベーション推進事業「ワイヤー放電加工機 技術者向けセミナー」
- ・「地域活性化雇用創造プロジェクト」に係わる高度技術研修(金属切削加工技術セミナー)
- ・「地域活性化雇用創造プロジェクト」に係わる高度技術研修(放電加工及びレーザー切断加工セミナー)
- ・日本塑性加工学会東北・北海道支部 東北ブロック 2020年度ものづくりCAE活用Webセミナー
- ・金属加工技術セミナー 精密金型の加工精度を高める手法について

5.2.5 支部地域活動に対する補助事業 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

5.3 東海支部

5.3.1 支部総会

2020年9月11日(金) Web 会議システム(Zoom)で開催 参加者:21名

5.3.2 商議員会:開催2回

2020年9月11日(金), 2021年2月5日(金)

5.3.3 幹事会:開催2回

2020年7月31日(金), 10月9日(金)

5.3.4 事業報告

2020年度東海支部研究発表講演会

2021年3月3日(水) Web 会議システム(Zoom)で開催 参加者:63名
講演論文編数:39編

5.3.5 協賛行事

i.見学会

精密工学会東海支部主催/日本機械学会東海支部共催 2020年10月30日(金)
株式会社名光精機殿 参加者:12名

ii.講習会

日本機械学会東海支部主催 第145回講習会 2020年12月4日(金) WebEX によるオンライン開催
参加者:66名

5.4 北陸支部

5.4.1 支部総会

2020年6月13日(土) Web 会議システム(Zoom)で開催

5.4.2 商議員会

2020年6月13日(土) Web 会議システム(Zoom)で開催

5.4.3 幹事会(2回)

2020年6月6日(土), 2020年12月19日(土) Web 会議システム(Zoom)で開催

5.4.4 事業報告

(1)第45回特別講演 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(2)2020年度北陸支部研究発表講演会

2020年10月2日(金), 3日(土) Web 会議システム(Zoom)で開催

(3)第109回講演会・見学会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

5.5 関西支部

5.5.1 定時総会

2020年11月30日(月) メール審議

5. 5. 2 商議員会(2回)

第164回	2020年11月30日(月)	メール審議
第165回	2021年2月20日(土)	Web 会議システム(Zoom)で開催

5. 5. 3 幹事会(3回)

第54回	2020年11月27日(金)	メール審議
第55回	2021年1月23日(土)	Web 会議システム(Zoom)で開催
第56回	2021年2月20日(土)	Web 会議システム(Zoom)で開催

5. 5. 4 事業報告

- (1)特別講演 2021年3月13日(土) Web 会議システム(Zoom)で開催

講演:「SDGsのための工学及び工学教育に関する研究調査報告」

講師:須田 敦氏(奈良工業高等専門学校 機械工学科 准教授)

- (2)第204回研究会 研究イノベーション学会関西支部との共催

2020年7月31日(金) 大阪電気通信大学駅前キャンパス

講演1:「日立造船の環境啓発活動～ラオス・ビエンチャン市の小学生向けごみ分別授業～」

講師:坂本真理子氏(Hitz 日立造船株式会社環境事業本部 開発センター)

講演2:「ポンプ事業で世界に貢献」

講師:野々垣稔氏(株式会社西島製作所人事部)

- (3)第205回研究会 研究イノベーション学会関西支部との共催

2020年10月20日(火) 大阪電気通信大学駅前キャンパス

講演1:「バケツ一杯の水で魚の生息状況を知る」

講師:山中裕樹氏(龍谷大学理工学部環境ソリューション工学科 准教授)

講演2:「常識破りの流下液膜式熱回収装置」

講師:畑 元浩氏(株式会社スイシン 代表取締役社長)

- (4)第206回研究会 研究イノベーション学会関西支部との共催

2021年2月26日(金) 大阪電気通信大学駅前キャンパス

講演1:「IoTとアプリケーションの観点でのローカル5G」

講師:猿渡俊介氏(大阪大学大学院情報科学研究科 准教授)

講演2:「新型コロナウイルスの感染症対策, どう捉え, どう防ぐ」

講師:宗川吉汪氏(京都工芸繊維大学 名誉教授)

- (5)第207回研究会 研究イノベーション学会関西支部との共催

2021年3月12日(金) 大阪電気通信大学駅前キャンパス

講演1:「地方企業の海外展開と地方創生」

講師:音頭良紀氏(東洋製鉄株式会社 専務取締役)

講演2:「大阪海上保安監部の現状と海上保安業務のイノベーション」

講師:花井宏泰氏(大阪海上保安監部長)

- (6)第208回研究会 研究イノベーション学会関西支部との共催, 阪南大学協力, 大阪国際サイエンスクラブ後援

2021年3月24日(水) 大阪電気通信大学駅前キャンパス

講演1:「With コロナ時代の中小企業政策と近畿経済産業局のイノベーション支援策」

講師:西野 聡氏(近畿経済産業局産業部 産業部長)

講演 2:「米中デカップリングは実現するかーアメリカ新政権と米中摩擦の行方ー」

講師:井上 博氏(阪南大学 流通学部教授 前学長)

5.6 中国支部

5.6.1 定時総会

2020年6月6日(土) メール審議 出席者:13名(委任状31名)

5.6.2 商議委員会

2020年6月6日(土) メール審議 出席者:13名

5.6.3 幹事会

第1回 2020年6月6日(土) メール審議 出席者:11名

第2回 2020年11月28日(土) 広島工業大学広島校舎 出席者:7名

5.6.4 事業報告

(1)特別講演会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(2)第36回研究発表講演会 講演会は中止としたが、講演論文集を発行 掲載論文数:12件

(3)第44回講習会

2020年11月28日(土) 広島工業大学広島校舎 参加者:9名

テーマ「自動車用エンジンの環境負荷低減技術」

講演1:マルチイオンプローブを用いた新しいエンジン燃焼計測手法の開発

講師:八房智顯氏(広島工業大学工学部知能機械工学科 准教授)

講演2:次世代エンジン燃焼方式のPCCI燃焼の詳細数値解析とモデリング

講師:吉田憲司氏(広島工業大学工学部機械システム工学科 教授)

(4)第82回見学会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

5.7 四国支部

5.7.1 支部総会

2021年3月9日(火) Web 会議システム(Zoom)で開催

5.7.2 商議委員会

5.7.3 幹事会

5.7.4 事業報告

(1)特別講演会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(2)研究発表講演会 Web 会議システム(Zoom)で開催

(3)技術交流会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

5.8 九州支部

5.8.1 第52回通常支部総会

2020年6月6日(土) Web 会議システム(Zoom)で開催 出席者:14名(委任状38名)

5.8.2 商議委員会

2020年6月5日(金) Web 会議システム(Zoom)で開催

5.8.3 幹事会

2020年6月5日(金), 2021年3月27日(土) メール会議

6. 出版事業

6.1 会誌「設計工学」12号の発行

特集記事のタイトルは以下の通り。

- 第55巻4号 感性設計の新展開Ⅱ
- 第55巻5号 機械設計製図教育事例の紹介
- 第55巻6号 磁気を利用したシステムの設計
- 第55巻7号 支部活動の紹介
- 第55巻8号 春季/秋季大会 研究発表講演会優秀論文特集号
- 第55巻9号 ウェブハンドリング技術の更なる発展にむけて(1)
- 第55巻10号 社会を支える福祉・リハビリテーション工学とその設計技術
- 第55巻11号 ウェブハンドリング技術の更なる発展にむけて(2)
- 第55巻12号 セットベース設計手法による製品開発
- 第56巻1号 昆虫に学ぶバイオメテックス設計
- 第56巻2号 コロナ禍での教育界・産業界での取り組み
- 第56巻3号 機械設計に役立つ解析と実験

6. 2 2020年度論文賞・奨励賞・MIR賞

6. 2. 1 論文賞 3件

- (1) 加藤恵輔氏(明治大学理工学部), 吉尾一平氏(THK 株式会社), 相田利博氏(東テック株式会社)
第55巻10号「傾斜適応して片斜面走行可能な車輪型不整地移動ロボットの研究」
- (2) 牛島邦晴氏(東京理科大学工学部), 広瀬拓真氏(元東京理科大学大学院)
第56巻3号「幾何学的に拘束しあう構造の機械的特性評価」
- (3) 北山哲士氏(金沢大学理工学研究域), 石附亮人氏(金沢大学大学院), 高野昌宏氏(石川県工業試験場)
久保義和氏(株式会社ソディック), 合葉修司氏(株式会社ソディック)
第55巻9号「型温加熱冷却成形におけるプロセスパラメータの最適化」

6. 2. 2 奨励賞 1件

- (1) 山田周歩氏(明治大学理工学部)
第55巻8号「アップグレード製品サービスシステム設計のための更新計画構成手法の提案」

6. 2. 3 MIR賞 2件

- (1) 砂見雄太氏(東海大学工学部)
第55巻9号「ウェブハンドリング技術とその将来展望」
- (2) 山岸和子氏(慶應義塾大学大学院)
第55巻9号「ユーザ嗜好の多様性に対するロバストな感性設計」

7. 表彰事業

7. 1 2020年度武藤栄次賞優秀学生賞 141名に贈賞

学部卒業生:71名, 大学院修士課程修了生:58名, 高等専門学校卒業生:12名

7. 2 2020年度武藤栄次賞優秀設計賞 1件

設計装置: クレータ形成用独立回転型コイルばね駆動斜め衝突実験装置
設計者: 山口隆正氏(名古屋大学)他

7. 3 2020年度功労賞受賞者 2名

富岡 淳氏(早稲田大学), 新田 勇氏(新潟大学)

7. 4 2020年度貢献賞受賞者 5名

金井 理氏(北海道大学), 安久津昌義氏(日農機製工株式会社), 印南信男氏(北海道職業能力開発大学校)
長坂保美氏(日本工業大学), 竹島正博氏(日本大学)

Ⅲ 2020年度収支計算書

2020年4月1日～2021年3月31日

公益社団法人 日本設計工学会

科 目	予定	実績	前年	予定比	前年比	備 考
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
特定資産運用益	4,280,000	4,275,994	4,274,180	99.9%	100.0%	配当金:2,382千円
会費・入会金収入	9,968,200	9,571,300	9,834,800	96.0%	97.3%	
研究調査事業	325,000	240,000	299,000	73.8%	80.3%	
集会事業	3,842,000	1,305,000	3,230,736	34.0%	40.4%	
出版事業	5,070,000	3,422,000	5,082,000	67.5%	67.3%	
周年事業	2,530,000	1,235,000	1,140,000	48.8%	108.3%	
雑収入	412,300	266,625	492,486	64.7%	54.1%	
経常収益計	26,427,500	20,315,919	24,353,202	76.9%	83.4%	
(2) 経常費用						
事業費						
研究調査事業	949,000	0	421,874	0.0%	0.0%	
集会事業	3,996,200	1,036,207	3,563,181	25.9%	29.1%	
出版事業	7,840,000	9,034,598	9,071,676	115.2%	99.6%	
表彰事業	600,000	504,640	426,080	84.1%	118.4%	
周年事業	2,774,000	593,568	0	21.4%	-	国際会議をWeb開催
事業費計	16,159,200	11,169,013	13,482,811	69.1%	82.8%	
管理費						
給与等	2,404,000	2,248,340	2,345,840	93.5%	95.8%	
会議費	635,000	241,680	606,761	38.1%	39.8%	
旅費交通費	1,608,000	487,950	1,670,691	30.3%	29.2%	
通信運搬費	770,000	1,035,597	997,454	134.5%	103.8%	
消耗品費	419,500	298,187	853,585	71.1%	34.9%	
印刷製本費	250,000	187,467	209,854	75.0%	89.3%	
賃借料	2,617,000	2,634,756	2,618,136	100.7%	100.6%	
雑費	993,410	831,953	2,392,042	83.7%	34.8%	
光熱費	132,000	113,429	109,218	85.9%	103.9%	
修繕費	44,000	49,720	48,815	113.0%	101.9%	
管理費計	9,872,910	8,129,079	11,852,396	82.3%	68.6%	
経常費用計	26,032,110	19,298,092	25,335,207	74.1%	76.2%	
当期経常増減額	395,390	1,017,827	-982,005	257.4%	#####	
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益	0	0	0	—	—	
(2) 経常外費用						
経常外費用	0	0	0	—	—	
当期経常外増減額	0	0	0	—	—	
当期一般正味財産増減額	395,390	1,017,827	-982,005	257.4%	#####	
一般正味財産期首残高	12,485,900	11,454,878	12,436,883	91.7%	92.1%	
一般正味財産期末残高	12,881,290	12,472,705	11,454,878	96.8%	108.9%	
Ⅱ 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	14,904,702	-30,251,143	—	—	株式の評価増減
指定正味財産期首残高	280,000,000	279,906,245	310,157,388	100.0%	90.2%	
指定正味財産期末残高	280,000,000	294,810,947	279,906,245	105.3%	105.3%	
Ⅲ 正味財産期末残高	292,881,290	307,283,652	291,361,123	104.9%	105.5%	

2020年度収支計算書内訳表

2020年4月1日～2021年3月31日

公益社団法人 日本設計工学会

I 一般正味財産増減の部

1. 収入の部

単位:円

科 目	公益事業						共通	小計	法人会計	合計
	公益1			公益2		公益3				
	研究調査	集会事業	支部事業	出版事業	表彰・周年					
1. 特定資産運用益	0	0	0	1,000,000	700,000		0	1,700,000	2,575,994	4,275,994
2. 会費・入会金収入	0	0	2,048,600	0	0		3,761,350	5,809,950	3,761,350	9,571,300
3. 研究調査事業	240,000	0	0	0	0		0	240,000	0	240,000
4. 集会事業	0	1,214,000	91,000	0	0		0	1,305,000	0	1,305,000
5. 出版事業	0	0	0	3,422,000	0		0	3,422,000	0	3,422,000
6. 周年事業	0	0	0	0	1,235,000		0	1,235,000	0	1,235,000
7. 寄付金	0	0	0	0	0		0	0	0	0
8. 雑収入	0	0	21,907	0	0		0	21,907	244,718	266,625
当期収入小計	240,000	1,214,000	2,161,507	4,422,000	1,935,000		3,761,350	13,733,857	6,582,062	20,315,919
当期収入合計		3,615,507		4,422,000	1,935,000		3,761,350	13,733,857	6,582,062	20,315,919

2. 支出の部

科 目	公益事業						共通	小計	法人会計	合計
	公益1			公益2	公益3					
	研究調査	集会事業	支部事業	出版事業	表彰・周年					
1. 事業費										
1.1 研究調査事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1.2 集会事業	0	732,547	303,660	0	0	0	0	1,036,207	0	1,036,207
1.3 出版事業	0	0	0	9,034,598	0	0	0	9,034,598	0	9,034,598
1.4 表彰	0	0	0	0	504,640	0	0	504,640	0	504,640
1.5 周年事業	0	0	0	0	593,568	0	0	593,568	0	593,568
事業費小計	0	732,547	303,660	9,034,598	1,098,208	0	0	11,169,013	0	11,169,013
事業費合計		1,036,207		9,034,598	1,098,208	0	0	11,169,013	0	11,169,013
2. 管理費										
2.1 給与等	0	0	104,000	0	0	1,072,170	1,176,170	1,072,170	2,248,340	
2.2 会議費	57,000	34,500	10,680	70,500	0	0	172,680	69,000	241,680	
2.3 旅費交通費	0	0	24,510	43,460	0	0	67,970	419,980	487,950	
2.4 通信運搬費	0	12,985	83,898	6,240	192,410	0	295,533	740,064	1,035,597	
2.5 消耗品費	0	13,556	58,667	0	61,227	0	133,450	164,737	298,187	
2.6 印刷製本費	0	0	50,000	0	0	0	50,000	137,467	187,467	
2.7 賃借料	0	0	29,700	0	0	1,302,528	1,332,228	1,302,528	2,634,756	
2.8 雑費	0	3,001	132,521	24,000	174,210	0	333,732	498,221	831,953	
2.9 光熱費	0	0	0	0	0	0	0	113,429	113,429	
2.10 修繕費	0	0	0	0	0	0	0	49,720	49,720	
管理費小計	57,000	64,042	493,976	144,200	427,847	2,374,698	3,561,763	4,567,316	8,129,079	
管理費合計		615,018		144,200	427,847	2,374,698	3,561,763	4,567,316	8,129,079	
3. 予備費										
当期支出小計	57,000	796,589	797,636	9,178,798	1,526,055	2,374,698	14,730,776	4,567,316	19,298,092	
当期支出合計		1,651,225		9,178,798	1,526,055	2,374,698	14,730,776	4,567,316	19,298,092	
3. 収支差額										
当期収支差額小計	183,000	417,411	1,363,871	-4,756,798	408,945	1,386,652	-996,919	2,014,746	1,017,827	
当期収支差額合計		1,964,282		-4,756,798	408,945	1,386,652	-996,919	2,014,746	1,017,827	

IV 2020年度正味財産増減計算書

2020年4月1日～2021年3月31日

公益社団法人 日本設計工学会

科 目	当年度	前年度	増 減	単位:円
				備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	4,275,994	4,274,180	1,814	
会費・入会金収入	9,571,300	9,834,800	-263,500	
研究調査事業	240,000	299,000	-59,000	
集会事業	1,305,000	3,230,736	-1,925,736	
出版事業	3,422,000	5,082,000	-1,660,000	
周年事業	1,235,000	0	1,235,000	
寄付金収入	0	1,140,000	-1,140,000	
雑収入	266,625	492,486	-225,861	
経常収益計	20,315,919	24,353,202	-4,037,283	
(2) 経常費用				
事業費				
研究調査事業	0	421,874	-421,874	
集会事業	1,036,207	3,563,181	-2,526,974	
出版事業	9,034,598	9,071,676	-37,078	
表彰事業	504,640	426,080	78,560	
周年事業	593,568	0	593,568	
事業費計	11,169,013	13,482,811	-2,313,798	
管理費				
給与等	2,248,340	2,345,840	-97,500	
会議費	241,680	606,761	-365,081	
旅費交通費	487,950	1,670,691	-1,182,741	
通信運搬費	1,035,597	997,454	38,143	
消耗品費	298,187	853,585	-555,398	
印刷製本費	187,467	209,854	-22,387	
賃借料	2,634,756	2,618,136	16,620	
雑費	831,953	2,392,042	-1,560,089	
光熱費	113,429	109,218	4,211	
修繕費	49,720	48,815	905	
管理費計	8,129,079	11,852,396	-3,723,317	
経常費用計	19,298,092	25,335,207	-6,037,115	
当期経常増減額	1,017,827	-982,005	1,999,832	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	1,017,827	-982,005	1,999,832	
一般正味財産期首残高	11,454,878	12,436,883	-982,005	
一般正味財産期末残高	12,472,705	11,454,878	1,017,827	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	14,904,702	-30,251,143	45,155,845	注1
指定正味財産期首残高	279,906,245	310,157,388	-30,251,143	
指定正味財産期末残高	294,810,947	279,906,245	14,904,702	
III 正味財産期末残高	307,283,652	291,361,123	15,922,529	
注1				
指定正味財産	当年度	前年度	増減	
一般正味財産への振替額	0	0	0	
受取寄付金	0	1,140,000	-1,140,000	
支部記念事業積立金	1,700,016	1,600,001	100,015	利息:15円

V 2020年度貸借対照表

2021年3月31日現在

公益社団法人 日本設計工学会

I 資産の部		単位:円		
科 目	当年度	前年度	増 減	
1. 流動資産				
現金預金	13,824,028	12,723,261	1,100,767	
流動資産合計	13,824,028	12,723,261	1,100,767	
2. 固定資産				
2.1 特定資産	294,910,962	279,906,245	15,004,717	
周年記念事業	22,700,016	22,600,001	100,015	
武藤栄次賞表彰事業	272,210,946	257,306,244	14,904,702	
2.2 退職積立金	3,000,000	3,000,000	0	
退職積立金	3,000,000	3,000,000	0	
2.3 その他固定資産	454,440	454,440	0	
敷 金	378,000	378,000	0	
電話加入権	76,440	76,440	0	
固定資産合計	298,365,402	283,360,685	15,004,717	
資産の部合計	312,189,430	296,083,946	16,105,484	
II 負債の部				
科 目				
流動負債				
前受金(2021年度年会費正会員249名他)	3,854,600	3,781,000	73,600	
未払金	1,051,178	941,823	109,355	
流動負債合計	4,905,778	4,722,823	182,955	
負債の部合計	4,905,778	4,722,823	182,955	
III 正味財産の部				
科 目				
1. 指定正味財産				
周年記念事業	22,700,016	22,600,001	100,015	
武藤栄次賞表彰事業	272,210,946	257,306,244	14,904,702	
指定正味財産合計	294,910,962	279,906,245	15,004,717	
2. 一般正味財産				
一般正味財産合計	12,372,690	11,454,878	917,812	
正味財産の部合計	307,283,652	291,361,123	15,922,529	
負債及び正味財産合計	312,189,430	296,083,946	16,105,484	

VI 2020年度財産目録

2021年3月31日現在

公益社団法人 日本設計工学会

			単位:円	
貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	備考
流動資産				
現金	手元保管	運転資金	163,521	
預金			6,055,157	
	普通預金 みずほ銀行世田谷支店	運転資金	2,884,027	
	普通預金 みずほ銀行高田馬場支店	運転資金	1,182,971	
	普通預金 三菱UFJ銀行高田馬場支店	運転資金	1,016,563	
	普通預金 横浜銀行新宿支店	運転資金	971,596	
支部預金並びに手許現金	全国8支部	運転資金	7,342,526	注1
郵便振替口座	ゆうちょ銀行	運転資金	262,824	
流動資産合計			13,824,028	
固定資産				
特定資産			294,910,962	
	周年記念事業		22,700,016	
	定期預金 三菱UFJ銀行高田馬場支店	周年記念事業等	10,000,000	
	定期預金 みずほ銀行世田谷支店	周年記念事業等	11,000,000	
	普通預金 みずほ銀行高田馬場支店	支部積立金	1,700,016	
	武藤栄次賞表彰事業		272,210,946	
	定期預金 横浜銀行新宿支店	表彰事業資金	24,000,000	
	定期預金 みずほ銀行高田馬場支店	表彰事業資金	11,000,000	
	有価証券 第138回利付国債	表彰事業資金	125,800,000	注2
	野村證券㈱本店 法人営業部			
	有価証券 MUTOHホールディングス株式	表彰事業資金	111,410,946	注3
	SMBC日興証券(株)公益法人営業部			
退職積立金			3,000,000	
	定期預金 みずほ銀行高田馬場支店	退職金対応	3,000,000	
その他固定資産			454,440	
	敷金	(公社)日本セラミックス協会との賃貸契約	378,000	
	電話加入権	NTT	76,440	
固定資産合計			298,365,402	
資産合計			312,189,430	
流動負債				
前受金	2021年度年会費 正会員249名分他		3,854,600	
未払金	会誌「設計工学」第56巻3号印刷費等		1,051,178	
流動負債合計			4,905,778	
負債合計			4,905,778	
正味財産			307,283,652	

注:

1. 支部預金:北海道,東北,東海,北陸,関西,中国,四国,九州8支部の運営費

2. 評価金額:144,697,802円 償還日2032年6月20日 利率:1.5%

3. 株式数量:68,058株 単位当たり時価:1,637円

なお,2020年度年正会員年会費未納者41名分344,400円は未収金として計上していない。

監 査 報 告 書

公益社団法人 日本設計工学会
会長 富岡 淳 殿

2021 年 4 月 27 日

公益社団法人 日本設計工学会

監事 荒木 勉

署名・捺印

荒木 勉 

監事 笹島和幸

署名・捺印

笹島和幸 

私たちは、2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日までの 2020 会計年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類等の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

Ⅷ 公益社団法人 日本設計工学会定款

(2021.5.21改訂案)

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、公益社団法人 日本設計工学会(以下「本会」という)と称する。

2 本会の英文名は、Japan Society for Design Engineering と称し、略称は JSDE と称する。

(事務局)

第2条 本会は、主たる事務所を東京都新宿区に置く。

(支部)

第3条 本会は、理事会の議決を経て、必要の地に支部を置くことができる。

第2章 目的及び事業

(目的)

第4条 本会は、設計工学に関する研究調査の促進・向上、知識の交換及びその教育の振興・体系化並びに会員相互間及び関連学協会との連絡・提携を図り、もってわが国の学術・技術の発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第5条 本会は前条の目的を達成するため、次の公益目的事業を行う。

- (1) 設計工学及びその教育に関する研究調査
- (2) 研究発表会、研究会、講演会、講習会、見学会等の開催
- (3) 学会誌、学術図書及び資料の刊行
- (4) 学術に関する表彰、奨励及び助成
- (5) 内外関連学協会との連絡及び協力
- (6) その他前条の目的を達成するために必要な事業

2 本会は本邦ならびに海外で事業を行う。

第3章 会員

(会員の種類)

第6条 本会の会員は、次のとおりとする。

- (1) 正会員 本会の目的に賛同して入会した個人
- (2) 賛助会員 本会の目的に賛同し、その事業を積極的に援助する団体を代表する個人
- (3) 名誉会員 本会に対し、特に功勞のあった者のうちから、総会の議決をもって推薦された個人
- (4) 学生員 本会の目的に賛同して入会した教育機関に在籍中の学生または生徒

2 前項の正会員及び賛助会員をもって、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律に規定する社員とする。

(入会)

第7条 会員として入会しようとする個人又は団体は、総会で定めた入会金及び会費を添えて入会申込書を提出し、理事会の承認を得なければならない。

2 名誉会員に推薦された者は、入会の手続きを要せず、本人の承諾をもって名誉会員となるものとする。

3 学生員が所属教育機関から卒業、修了あるいは中途退学した後、正会員となることを希望する場合は、入会の手続きを要せず、本人の承諾をもって正会員となるものとする。

(入会金及び会費)

第8条 本会の入会金及び会費は、別に定める。

2 名誉会員は、入会金及び会費を納めることを要しない。

3 会員は、会費を所定の期日までに納入しなければならない。
4 既納の入会金及び会費は、いかなる理由があっても返還しない。

(会員の権利)

第9条 会員は、本会が刊行する学会誌の配布を受けるほか、本会の行う全ての事業に参加する資格を有する。

2 正会員及び賛助会員は、この定款及び別に定めるところにより、役員の選挙権及び被選挙権を有する。

(任意退会)

第10条 会員は、理事会において定める退会届を提出することにより、任意にいつでも退会することができる。

(除名)

第11条 会員が次の各号の一に該当するときは、総会の議決により、これを除名することができる。ただし、総会は、議決の前に弁明する機会を与えなければならない。

- (1) 会費を1年以上滞納したとき
- (2) 会員としての義務に違反したとき
- (3) 本会の定款に違反したとき
- (4) 本会の名誉を傷つけ、又は目的に違反する行為があったとき

2 会長は、会員を除名したときは、除名した会員に対し、総会の開催1週間前までに理由を付してその旨を通知しなければならない。

(会員の資格喪失)

第12条 会員は、10条、11条のほか次の事由によって、その資格を喪失する。

- (1) 退会
- (2) 後見開始若しくは保佐開始の審判を受けたとき又は破産手続きの開始の決定がなされたとき
- (3) 死亡若しくは失踪宣告又は賛助会員である団体の解散
- (4) 除名

第4章 役員及び職員

(役員)

第13条 本会には、次の役員を置く。

- (1) 理事 15名以上20名以内
- (2) 監事 2名

2 理事のうち1名を会長とし、3名を副会長とする。

3 前項の会長、副会長をもって、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律に規定する代表理事とし、~~会長、副会長のうち会長が指名する1名以外の理事をもって同法律第91条1項に規定する業務執行理事(理事会の決議により法人の業務を執行する理事として選定された理事をいう。)~~とする。

(役員の選任)

第14条 役員は、総会で正会員の中から選任し、会長及び副会長は、理事会の互選による。

2 監事は、他の役員を兼ねることができない。

(理事の職務)

第15条 理事は理事会を構成し、法令及びこの定款の定めるところにより、総会の権限に属する事項以外の事項を議決し、職務を執行する。

2 会長は、本会の業務を総理し、本会を代表する。

3 業務執行理事は、本会の業務を代表して執行し、3箇月に1回以上、自己の職務の執行の状況を会長に報告しなければならない。

ない。

34 副会長業務執行理事は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は欠けたときは、次の会長が選任されるまでの間その職務を代行する。

45 会長職務を代行する副会長業務執行理事は、可及的速やかに臨時理事会を開催し、新たな会長を選任する。

56 業務執行理事でない副会長は、業務執行理事は会長を補佐し、理事会において別に定めるところにより**本会の業務を分担執行会長を補佐する。**

(監事の職務及び権限)

第16条 監事は、理事の職務執行及び理事会の決定を監査し、法令で定めるところにより、監査報告書を作成しなければならない。

2 監事は、いつでも、理事あるいは使用人に対して事業の報告を求め、本会の業務及び財産の状況を調査することができる。

3 監事は、総会及び理事会に出席し、必要があるときには意見を述べなければならない。

4 監事は、理事が不正の行為をし、若しくは当該行為をすることおそれがあると認めるとき、又は法令若しくは定款に違反する事実若しくは著しく不当な事実があると認めるときは、遅滞なく、その旨を理事会に報告しなければならない。

5 監事は、前号の報告を行うために、会長に対し理事会の招集を請求することができ、会長は可及的速やかに理事会を招集しなければならない。

6 監事は、理事が総会に提出しようとする議案、書類を事前に精査し、重大な不正の認められるときは、これを総会に報告しなければならない。

7 監事は、監事に認められる法令上の権限を行使することができる。

(役員の任期)

第17条 本会の役員の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結のときまでとする。再任を妨げない。

2 補欠又として選任された役員の任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。

3 役員は、その任期満了後、定款上の定数を下回る場合には、後任者が就任するまでは、なお、その職務を行う。

(役員の解任)

第18条 役員が次の各号の一に該当するときは、総会の議決により解任することができる。

(1) 心身の故障のため職務の執行に耐えないと認められるとき。

(2) 職務上の義務違反その他役員としてふさわしくない行為があると認められるとき。

(役員の報酬)

第19条 本会の役員は、無報酬とする。ただし、会務のために要した費用は、支弁する。

(理事の競業及び利益相反取引の制限)

第20条 理事が次の各号の一に該当する取引を行うときは、その取引について重要な事実を開示し、理事会の承認を得なければならない。

(1) 自己又は第三者のためにする本会の事業の部類に属する取引

(2) 自己又は第三者のためにする本会との事業

(3) 本会がその理事の債務を保証すること

(4) 本会とその理事との利益が相反する、他のものとの取引

2 理事会の承認を得て前項の取引をした理事は、その取引の重要な事実を遅滞なく理事会に報告しなければならない。

(損害賠償責任の免除)

第21条 本会は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法

律第114条の規定により、任務を怠ったことによる理事又は監事の損害賠償責任を、法令の限度において理事会の議決によって免除することができる。

2 本会は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第115条第1項の規定により、外部理事又は外部監事との間に、任務を怠ったことによる損害賠償責任を限定する契約を締結することができる。ただし、当該契約に基づく責任の限度は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第113条第1項で定める最低責任限度額とする。

(職員)

第22条 本会の事務を処理するため事務局を設け、事務局長1名を含む所要の職員を置く。

2 事務局長その他の職員は、理事会が任免する。

3 職員は、有給とする。

4 事務局の組織、内部管理に必要な規則その他については、理事会が定める。

第5章 総会

(総会の構成)

第23条 総会は、本定款第6条第1号の正会員及び賛助会員をもって組織する。

2 前項の総会をもって、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第35条に規定する社員総会とする。

(総会の招集)

第24条 通常総会は、毎会計年度終了後3箇月以内に、理事会の議決に基づき、会長が招集する。

2 臨時総会は、理事会が必要と認めたとき、会長が招集する。また、正会員及び賛助会員現在数5分の1以上から会議の目的である事項を示した書面によって請求のあったときは、会長は、その請求があった日から20日以内に臨時総会を招集しなければならない。

3 総会を招集する場合には、理事会は次の事項を議決しなければならない。

(1) 総会の日時及び場所

(2) 総会の目的である事項（当該事項が役員等の選任、事業の全部の譲渡、定款の変更、合併のいずれかであるときは、その議案の概要を含む）

(3) 総会に出席しない会員が書面で議決権を行使することができるときは、その旨、総会参考書類に記載すべき事項及び議決権行使の期限

(4) 代理人による議決権の代理行使について、委任状その他の代理権を証明する方法及び代理人の数その他代理人による議決権の行使に関する事項

4 総会の招集は、少なくとも14日以前に、前号に掲げる内容を記載した書面により、その通知をする。

(総会の議長)

第25条 通常総会の議長は、会長とし、臨時総会の議長は、会議のつど出席正会員の互選で定める。

(総会の議事録と議事録署名人)

第26条 総会の議事については、議事録を作成し、議長ならびに総会に出席している正会員から選出された議事録署名人がこれに署名し、又は記名押印の上、これを保存する。

(総会の議決事項)

第26条 総会は、次の事項及び一般社団法人及び一般財団法人に関する法律に規定する事項に限り議決する。

(1) 会員の除名

(2) 理事及び監事（以下「役員」という）の選任及び解任並びに理事の任期の短縮

(3) 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第113条に規定する役員の一部免除

- (4) 定款の変更
- (5) 事業の全部又は一部の譲渡
- (6) 解散及び継続
- (7) 合併契約の承認
- (8) 第445条に規定する残余財産の帰属の決定
- (9) 役員が総会に提出し、又は提供した資料を調査する者の選任
- (10) 会員による招集の請求により招集された総会における、本会の業務及び財産の状況を調査する者の選任
- (11) 入会金及び会費
- (12) 事業報告並びに計算書類及び財産目録の承認

2 総会は、前項第9号又は10号に掲げる事項を議決する場合を除き、あらかじめ総会の目的として通知された事項以外の事項について議決することはできない。

(総会の定足数等)

第278条 総会は、正会員及び賛助会員の過半数の者が出席しなければ、議事を開き、議決することができない。ただし、当該議事につき、あらかじめ書面をもって意思を表示した者又は評決の委任者は、出席とみなす。

2 総会の議事は、法令又はこの定款に別段の定めがある場合を除くほか、正会員及び賛助会員の過半数をもって決する。

第6章 理事会

(理事会の設置)

第289条 本会に、理事会を設置する。

2 理事会は、すべての理事で組織する。

(理事会の権限)

第290条 理事会は、次の事項を議決する。

- (1) 総会の招集に関する事項
- (2) 会長、副会長の選任及び解任
- (3) 重要な財産の処分及び譲り受け
- (4) 多額の借財
- (5) 業務執行理事の選定及び解職
- (6) 重要な使用人の選任及び解任
- (7) 従たる事務所その他の重要な組織の設置、変更、廃止
- (8) 理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制の整備
- (9) 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第114条第1項に規定する損害賠償責任の一部免除
- (10) その他本会の業務の執行に関する事項

(理事会の招集等)

第301条 理事会は、年4回以上会長が招集する。

- 2 理事会の議長は、会長とする。
- 3 臨時理事会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。
 - (1) 会長が必要と認めたとき
 - (2) 理事から会議の目的である事項を示した書面によって請求があったとき
 - (3) 前号の場合、請求のあった日から5日以内に臨時理事会の招集の通知が発せられない場合に、その請求をした理事が招集したとき
 - (4) 第16条第5項の規定により、監事から会長に招集の請求があったとき、又は監事が招集したとき
- 4 理事会を招集するときは、会長は、理事会の日の1週間前までに、各理事及び各監事に対し、理事会の目的である事項並びに日時及び場所、その他必要な事項を記載した文書により通知を発しなければならない。

(理事会の定足数等)

第312条 理事会は、理事現在数の過半数の者が出席しなければ、議事を開き、議決することができない。

2 理事会の議事は、この定款に別段の定めがある場合を除くほか、議決に加わることができる理事の過半数が出席し、その過半数をもって決する。

(会員への通知)

第323条 本会理事会の会議の議事の要領及び議決した事項は、会員に通知する。

(議決の省略)

第334条 会長が理事会の議決の目的である事項について提案した場合において、理事の全員が提案された議案につき、書面により同意の意思表示をしたときは、その議案を可決する理事会の議決があったものとする。ただし、監事がその提案に異議を述べたときはこの限りでない。

(議事録)

第335条 本会理事会の会議の議事については、議事録を作成し、会長ならびに出席の監事はこれに署名し、又は記名押印の上、これを保存する。

第7章 資産及び会計

(公益目的取得財産残額の処分)

第356条 公益認定の取り消し処分を受けた場合において、公益法人認定法第30条第2項に規定する公益目的取得財産残額があるときは、その取り消しの日から1箇月以内に類似の事業を目的とする他の公益社団法人又は公益財団法人に贈与しなければならない。

2 本会が合併により消滅する場合（その権利義務を承継する法人が公益社団法人又は公益財団法人であるときを除く。）において、公益法人認定法第30条第2項に規定する公益目的取得財産残額があるときは、その取り消しの日から1箇月以内に類似の事業を目的とする他の公益社団法人又は公益財団法人に贈与しなければならない。

(剰余金の処分制限)

第367条 本会は、会員その他の者に対し、剰余金の分配をすることはできない。

2 会員に剰余金を分配する総会の議決は無効とする。

(事業計画及び収支予算)

第378条 本会の事業計画及びこれに伴う収支予算は、会長が編成し、理事会の議決を経て、毎会計年度開始前に行政庁に届け出なければならない。事業計画及び収支予算を変更しようとする場合も同様とする。

(収支決算)

第389条 本会の収支決算は、会長が作成し、財産目録、貸借対照表、事業報告書及び財産増減事由書並びに会員の異動状況書とともに、監事の意見を付け、総会、理事会の承認を受けて、毎会計年度終了後3箇月以内に行政庁に報告しなければならない。

2 本会の収支決算に剰余金があるときは、総会、理事会の議決を経て、翌年度に繰り越すものとする。

(長期借入金)

第390条 本会が資金の借入れをしようとするときは、その会計年度の収支をもって償還する短期借入金を除き、総会、理事会の議決を経、かつ、行政庁の承認を受けなければならない。

(新たな義務負担等)

第401条 ただし書き及び前条の規定に該当する場合並びに収支予算で定めるものを除くほか、本会が新たな義務の負担又は権利の放棄のうち重要なものを行おうとするときは、総会、理事会の議決を経なければならない。

(会計年度)

第 ~~44~~42 条 本会の会計年度は、毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終る。

第 8 章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

第 ~~43~~43 条 この定款は、総会の議決を経て、変更することができる。

(解 散)

第 ~~43~~44 条 本会の解散は、総会の議決その他法令で定められた事由により解散する。

(残余財産の処分)

第 ~~44~~45 条 本会の解散に伴う残余財産は、総会の議決を経て、~~公益社団法人及び公益財団法人の認定に関する法律第 5 条第 17 号に掲げる法人又は国、若しくは地方公共団体又は他の租税特別措置法第 40 条第 1 項に規定する公益法人等に贈与するものとする。~~

第 9 章 情報開示

(書類及び帳簿の備付及び閲覧)

第 ~~45~~46 条 本会の主たる事務所に、次の書類及び帳簿を備えなければならない。ただし、他の法令により、これらに代る書類及び帳簿を備えたときは、この限りではない。

- (1) 定款
- (2) 会員の名簿
- (3) 総会で議決権代理行使をした場合の委任状
- (4) 総会で書面による議決権の行使をした場合の議決権行使書
- (5) 総会で議決の省略をした場合の同意書
- (6) 理事会で議決の省略をした場合の同意書
- (7) 役員及びその他の職員の名簿及び履歴書
- (8) 財産目録
- (9) 資産台帳及び負債台帳
- (10) 収入、支出に関する帳簿及び証拠書類
- (11) 総会、理事会の議事に関する事項
- (12) 処務日記
- (13) 官公署往復書簡
- (14) その他必要な書類及び帳簿

2 前項第 10 号の帳簿及び書類は 10 年以上、同項第 11 号の書類は永年、同項第 12 号から第 14 号までの書類及び帳簿は 1 年以上保存しなければならない。

3 前項第 1 号、第 11 号に掲げる書類は支部にも備え置くものとする。

4 帳簿及び書類等の備え置き期間並びに閲覧については、理事会の承認を受けた情報公開規定に定めるものとする。

(公告)

第 ~~46~~47 条 本会の公告方法として、電子公告を行う。

2 特別の事由により前項の電子公告ができない場合は、官報に掲載して行う。

(委任)

第 ~~47~~48 条 この定款に定めるもののほか、この定款の施行について必要な事項は総会、理事会の議決を経て、会長が定める。

附則

1. この定款の変更は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成 18 年法律第 50 号）第 106 条第 1 項に規定する登記をすることを停止条件として成立するものとし、当該登記をした日から施行する。

2. 旧社団法人日本設計工学会定款(昭和 53 年 4 月 1 日制定、昭和 54 年 1 月 19 日文部大臣認可)に基づいて設置されていた理事会はこれを廃止する。

3. 認定を受けた後の最初の会長、副会長並びに監事は以下のとおり。

会長 勝田正文

副会長 金田 徹、下田博一、平野重雄

監事 笹島和幸、下坂陽男

附則

1. 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律(平成 18 年法律第 50 号)第 106 条第 1 項に定める特例民法法人の解散登記と公益法人の設立の登記を行ったときは、第 41 条の規定にかかわらず、解散の登記の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。(平成 23 年 5 月 27 日)

附則

1. この定款は令和 3 年度総会(令和 3 年 5 月 21 日)にて変更承認し、即日施行する。

IX 2021年・2022年度 理事・監事

理事	氏 名	所 属 先
	井上 全人	明治大学
	岩附 信行	東京工業大学
	太田 祐介	千葉工業大学
	奥坂 一也	株式会社アルトナー
	加藤 健郎	慶應義塾大学
	菊池 耕生	千葉工業大学
	喜成 年泰	金沢大学
	小林 健一	明治大学
	澤井 猛	大阪産業大学
	鈴村 文寛	広島工業大学
	舘野 寿丈	明治大学
	富岡 淳	早稲田大学
	長尾 光雄	日本大学
	藤松 孝裕	鈴鹿工業高等専門学校
	松岡 由幸	慶應義塾大学
	宮川 豊美	日本工業大学
	宮下 朋之	早稲田大学
	村上 存	東京大学
	柳澤 秀吉	東京大学
	山崎 芳昭	明星大学
監事	氏 名	所 属 先
	荒木 勉	筑波技術大学名誉教授
	笹島 和幸	東京工業大学名誉教授

X 2021年度事業計画書

公益社団法人 日本設計工学会

1. 「通常総会」, 「理事会」, 「支部総会」, 「各部会」の開催と運営
2. 会誌「設計工学」第56巻4号から第57巻3号の発行
3. 2021年度通常総会
Web 会議システム(Zoom)による開催 5月21日(金)13:00～14:00
4. 2021年度春季大会研究発表講演会(設計フォーラムも同時開催)
Web 会議システム(Zoom)による開催 5月22日(土), 23日(日)
5. 設計オープンセミナー
年間2回の開催
6. 2021年度秋季大会研究発表講演会
福井大学 文京キャンパス 10月
7. 講習会・見学会
設計コンテスト 6～12月(予定)
デザイン科学講習会 I・II・III 8～9月(予定)
タイムアクシスデザイン講習会 8～9月(予定)
形状設計ノウハウ講習会 8～9月(予定)
見学会(東京設計管理研究会と連携) 9月(予定)
8. 研究調査分科会
A種分科会「製図規則検討に関する研究調査分科会」
設置期間:2020年10月～2022年9月
B種分科会「セットベース設計手法に関する研究調査分科会」
設置期間:2021年4月～2022年3月
9. 2021年度支部総会
北海道支部 2022年3月 東北支部 2021年5月
東海支部 2021年5月 北陸支部 2021年6月
関西支部 2021年4月 中国支部 2021年6月
四国支部 2022年3月 九州支部 2021年6月

XI 2021年度収支予算書

2021年4月1日～2022年3月31日

公益社団法人 日本設計工学会

単位:円

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	4,280,000	4,280,000	0	
会費・入会金収入	9,472,000	9,968,200	-496,200	
研究調査事業	0	325,000	-325,000	
集会事業	2,991,000	3,842,000	-851,000	
出版事業	5,350,000	5,070,000	280,000	
表彰・周年事業	0	2,530,000	-2,530,000	第5回国際会議
雑収入	270,230	412,300	-142,070	
経常収益計	22,363,230	26,427,500	-4,064,270	
(2) 経常費用				
事業費				
研究調査事業	800,000	949,000	-149,000	
集会事業	2,925,320	3,996,200	-1,070,880	
出版事業	7,423,000	7,840,000	-417,000	
表彰事業	450,000	600,000	-150,000	
周年事業	0	2,774,000	-2,774,000	
事業費計	11,598,320	16,159,200	-4,560,880	
管理費				
給与等	2,344,000	2,404,000	-60,000	
会議費	480,000	635,000	-155,000	
旅費交通費	920,000	1,608,000	-688,000	
通信運搬費	785,000	770,000	15,000	
消耗品費	519,500	419,500	100,000	
印刷製本費	190,000	250,000	-60,000	
賃借料	2,618,700	2,617,000	1,700	
雑費	864,900	993,410	-128,510	
光熱費	132,000	132,000	0	
修繕費	50,000	44,000	6,000	
管理費計	8,904,100	9,872,910	-968,810	
予備費				
予備費	0	0	0	
予備費計	0	0	0	
経常費用計	20,502,420	26,032,110	-5,529,690	
評価損益等調整前当期経常増減	0	0	0	
評価損益等	0	0	0	
当期経常増減額	1,860,810	395,390	1,465,420	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	1,860,810	395,390	1,465,420	
一般正味財産期首残高	12,880,390	12,485,000	395,390	
一般正味財産期末残高	14,741,200	12,880,390	1,860,810	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	292,880,390	280,000,000	12,880,390	
指定正味財産期末残高	292,880,390	280,000,000	12,880,390	
III 正味財産期末残高	307,621,590	292,880,390	14,741,200	

2021年度収支予算書内訳表

2021年4月1日～2022年3月31日

公益社団法人 日本設計工学会

I 一般正味財産増減の部

1. 収入の部

単位:円

科 目	公益事業						共通	小計	法人会計	合計
	公益1			公益2	公益3					
	研究調査	集会事業	支部事業	出版事業	表彰・周年					
1. 特定資産運用益	0	0	0	0	600,000	700,000	1,300,000	2,980,000	4,280,000	
2. 会費・入会金収入	0	0	2,011,000	2,000,000	0	1,730,500	5,741,500	3,730,500	9,472,000	
3. 研究調査事業	0	0	0	0	0		0	0	0	
4. 集会事業	0	2,356,000	635,000	0	0		2,991,000	0	2,991,000	
5. 出版事業	0	0	0	5,350,000	0		5,350,000	0	5,350,000	
6. 周年事業	0	0	0	0	0		0	0	0	
7. 雑収入	0	0	120,230	0	0		120,230	150,000	270,230	
当期収入小計	0	2,356,000	2,766,230	7,350,000	600,000	2,430,500	15,502,730	6,860,500	22,363,230	
当期収入合計		5,122,230		7,350,000	600,000	2,430,500	15,502,730	6,860,500	22,363,230	

2. 支出の部

科 目	公益事業						法人会計	合計	
	研究調査	公益1 集会事業	支部事業	公益2 出版事業	公益3 表彰・周年	共通			小計
1. 事業費									
1.1 研究調査事業	345,000	0	455,000	0	0	0	800,000	0	800,000
1.2 集会事業	0	1,005,620	1,919,700	0	0	0	2,925,320	0	2,925,320
1.3 出版事業	0	0	0	7,423,000	0	0	7,423,000	0	7,423,000
1.4 表彰事業	0	0	0	0	450,000	0	450,000	0	450,000
1.5 周年事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業費小計	345,000	1,005,620	2,374,700	7,423,000	450,000	0	11,598,320	0	11,598,320
事業費合計		3,725,320		7,423,000	450,000	0	11,598,320	0	11,598,320
2. 管理費									
2.1 給与等	0	0	164,000	0	0	1,090,000	1,254,000	1,090,000	2,344,000
2.2 会議費	75,000	50,000	155,000	100,000	0	0	380,000	100,000	480,000
2.3 旅費交通費	0	0	420,000	0	0	200,000	620,000	300,000	920,000
2.4 通信運搬費	0	5,000	230,000	10,000	0	216,000	461,000	324,000	785,000
2.5 消耗品費	0	0	169,500	0	100,000	0	269,500	250,000	519,500
2.6 印刷製本費	0	0	30,000	0	0	0	30,000	160,000	190,000
2.7 賃借料	0	0	44,700	0	0	1,287,000	1,331,700	1,287,000	2,618,700
2.8 雑費	0	5,000	229,900	50,000	50,000	0	334,900	530,000	864,900
2.9 光熱費	0	0	0	0	0	0	0	132,000	132,000
2.10 修繕費	0	0	0	0	0	0	0	50,000	50,000
管理費小計	75,000	60,000	1,443,100	160,000	150,000	2,793,000	4,681,100	4,223,000	8,904,100
管理費合計		1,578,100		160,000	150,000	2,793,000	4,681,100	4,223,000	8,904,100
3. 予備費									
当期支出小計	420,000	1,065,620	3,817,800	7,583,000	600,000	2,793,000	16,279,420	4,223,000	20,502,420
当期支出合計		5,303,420		7,583,000	600,000	2,793,000	16,279,420	4,223,000	20,502,420

3. 収支差額

当期収支差額小計	-420,000	1,290,380	-1,051,570	-233,000	0	-362,500	-776,690	2,637,500	1,860,810
当期収支差額合計		-181,190		-233,000	0	-362,500	-776,690	2,637,500	1,860,810

注記

□資金の範囲:現金預金及び定期預金

□支部事業の会費・入会金収入は本部からの交付金:1,578,000円並びに支部賛助会費433,000円の合計

□入会金合計9,472,000円は支部交付金1,578,000円を引いた金額を公益事業と法人事業とで1:2とし、公益事業は出版事業と共通費に分けている。